



証明日 西暦 2025 年 1 月 20 日
事業所名 せとうち〇〇商事(株)
代表者名 奄美 吾郎
所在地 瀬戸内町古仁屋高丘3-2-1
電話番号 0997 — 72 — ××××
担当者名 瀬戸内 海
記載者連絡先 0997 — 72 — □□□□

下記の内容について、事実であることを証明いたします。

※本証明書の内容について、就労先事業者等に無断で作成し又は改変を行ったときには、刑法上の罪に問われる場合があります。

No.	項目	記載欄
1	業種	☐ 農業・林業 ☐ 漁業 ☐ 鉱業・採石業・砂利採取業 ☐ 建設業 ☐ 製造業 ☐ 電気・ガス・熱供給・水道業 ☐ 情報通信業 ☐ 運輸業・郵便業 ☒ 卸売業・小売業 ☐ 金融業・保険業 ☐ 不動産業・物品賃貸業 ☐ 学術研究・専門・技術サービス業 ☐ 宿泊業・飲食サービス業 ☐ 生活関連サービス業・娯楽業 ☐ 医療・福祉 ☐ 教育・学習支援業 ☐ 複合サービス事業 ☐ 公務 ☐ その他 ()
2	フリガナ	コニヤ タロウ
	本人氏名	古仁屋 太郎
	本人住所	瀬戸内町古仁屋船津△△
4	雇用(予定)期間等	☒ 無期 ☐ 有期 期間 (無期の場合は雇用開始日のみ) 2018 年 6 月 1 日 ~ 年 月 日
5	就労先事業所名	せとうち〇〇商事(株) 中央支店
6	就労先住所等	就労先住所 (所在地) 瀬戸内町古仁屋船津1-1-1 通勤手段 ☐ 電車・バス ☐ 自宅の最寄り() 就労先の最寄り() ☐ 徒歩・自転車のみ ☒ 自動車 ☐ その他 ()
7	就労先電話番号	0997 — 72 — ◇◇◇◇
8	雇用の形態	☐ 正社員 ☒ パート・アルバイト ☐ 派遣社員 ☐ 契約社員 ☐ 会計年度任用職員 ☐ 非常勤・臨時職員 ☐ 自営業主 ☐ 自営業専従者 ☐ 家族従業者 ☐ 内職 ☐ 業務委託 ☐ その他 ()
9	就労時間 (固定就労の場合)	☒ 月 ☐ 火 ☐ 水 ☐ 木 ☐ 金 ☐ 土 ☐ 日 ☐ 祝日 合計時間 月間 144 時間 0 分 (うち休憩時間 960 分) 一月当たりの就労日数 月間 16 日 一週当たりの就労日数 週間 4 日 平日 9 時 0 分 ~ 18 時 0 分 (うち休憩時間 60 分) 土曜 9 時 0 分 ~ 18 時 0 分 (うち休憩時間 60 分) 日祝 時 分 ~ 時 分 (うち休憩時間 分)
10	就労時間 (変則就労の場合)	合計時間 ☐ 月間 ☐ 週間 時間 分 (うち休憩時間 分) 就労日数 ☐ 月間 ☐ 週間 日 主な就労時間帯・シフト時間帯 時 分 ~ 時 分 (うち休憩時間 分)
11	就労実績 ※日数に有給休暇を含み、 時間数に休憩・残業時間を含む	年月 2024 年 12 月 年月 2024 年 11 月 年月 2024 年 10 月 16 日/月 144 時間/月 15 日/月 135 時間/月 14 日/月 126 時間/月
12	産前・産後休業の取得 ※取得予定を含む	☐ 取得予定 ☐ 取得中 期間 年 月 日 ~ 年 月 日
13	育児休業の取得 ※取得予定を含む	☐ 取得予定 ☐ 取得中 ☐ 取得済み 期間 年 月 日 ~ 年 月 日
14	復職(予定)年月日	☐ 復職予定 ☐ 復職済み 年 月 日
15	育児のための短時間 勤務制度利用有無 ※取得予定を含む	☐ 取得予定 ☐ 取得中 期間 年 月 日 ~ 年 月 日 主な就労時間帯・シフト時間帯 時 分 ~ 時 分 (うち休憩時間 分)
16	保育士資格等	資格・免許取得状況 ☐ 保育士資格 ☐ 幼稚園教諭免許 保育士等としての勤務実態の有無 ☐ 有 ☐ 無
17	備考欄	

(※事業者証明欄はここまで)

保護者記載欄

児童名	古仁屋 梅子	生年月日	2020 年 4 月 6 日	本人との続柄	☒ 子 ☐ その他 ()
施設・事業所等の利用状況等	☒ 利用中 (附属幼稚園) ☐ 申込み中 ()				
児童名	古仁屋 島人	生年月日	2022 年 7 月 7 日	本人との続柄	☒ 子 ☐ その他 ()
施設・事業所等の利用状況等	☐ 利用中 () ☒ 申込み中 (高丘保育所)				
児童名		生年月日	年 月 日	本人との続柄	☐ 子 ☐ その他 ()
施設・事業所等の利用状況等	☐ 利用中 () ☐ 申込み中 ()				

※就労証明書様式の記載要領は当BOOKの「記載要領」シートを参照してください。



育休中記入例

証明日 西暦 2025 年 1 月 20 日
事業所名 せとうち〇〇商事(株)
代表者名 奄美 吾郎
所在地 瀬戸内町古仁屋高丘3-2-1
電話番号 0997 — 72 — ××××
担当者名 瀬戸内 海
記載者連絡先 0997 — 72 — □□□□

下記の内容について、事実であることを証明いたします。

※本証明書の内容について、就労先事業者等に無断で作成し又は改変を行ったときには、刑法上の罪に問われる場合があります。

No.	項目	記載欄
1	業種	「農業・林業」「漁業」「鉱業・採石業・砂利採取業」「建設業」「製造業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「情報通信業」「運輸業・郵便業」「卸売業・小売業」「金融業・保険業」「不動産業・物品賃貸業」「学術研究・専門・技術サービス業」「宿泊業・飲食サービス業」「生活関連サービス業・娯楽業」「医療・福祉」「教育・学習支援業」「複合サービス事業」「公務」「その他（ ）
2	フリガナ	コニヤ ハナコ
	本人氏名	古仁屋 花子 生年 月 日 1990 年 4 月 6 日
3	本人住所	瀬戸内町古仁屋船津△△
4	雇用(予定)期間等	☒ 無期 ☐ 有期 期間 (無期の場合は雇用開始日のみ) 2018 年 6 月 1 日 ~ 年 月 日
5	就労先事業所名	せとうち〇〇商事(株) 中央支店
6	就労先住所等	就労先住所 (所在地) 瀬戸内町古仁屋船津1-1-1 通勤手段 「電車・バス」 自宅の最寄り() 就労先の最寄り() 「徒歩・自転車のみ」 ☒ 自動車 「その他」 ()
7	就労先電話番号	0997 — 72 — ◇◇◇◇
8	雇用の形態	「正社員」 ☒ パート・アルバイト 「派遣社員」 「契約社員」 「会計年度任用職員」 「非常勤・臨時職員」 「自営業主」 「自営業専従者」 「家族従業者」 「内職」 「業務委託」 「その他」 ()
9	就労時間 (固定就労の場合)	☒ 月 ☐ 火 ☐ 水 ☐ 木 ☐ 金 ☐ 土 ☐ 日 ☐ 祝日 合計 時間 月間 144 時間 0 分 (うち休憩時間 960 分) 一月当たりの就労日数 月間 16 日 一週当たりの就労日数 週間 4 日 平日 9 時 0 分 ~ 18 時 0 分 (うち休憩時間 60 分) 土曜 9 時 0 分 ~ 18 時 0 分 (うち休憩時間 60 分) 日祝 時 分 ~ 時 分 (うち休憩時間 分)
10	就労時間 (変則就労の場合)	合計時間 「月間」 「週間」 時間 分 (うち休憩時間 分) 就労日数 「月間」 「週間」 日 主な就労時間帯・シフト時間帯 時 分 ~ 時 分 (うち休憩時間 分)
11	就労実績 ※日数に有給休暇を含み、 時間数に休憩・残業時間を含む	年月 2024 年 12 月 年月 2024 年 11 月 年月 2024 年 10 月 12 日/月 108 時間/月 14 日/月 126 時間/月 15 日/月 135 時間/月
12	産前・産後休業の取得 ※取得予定を含む	☐ 取得予定 ☒ 取得中 期間 2025 年 1 月 24 日 ~ 2025 年 5 月 1 日
13	育児休業の取得 ※取得予定を含む	☐ 取得予定 ☒ 取得中 ☐ 取得済み 期間 2025 年 5 月 2 日 ~ 2026 年 3 月 5 日
14	復職(予定)年月日	☒ 復職予定 ☐ 復職済み 2026 年 3 月 6 日
15	育児のための短時間 勤務制度利用有無 ※取得予定を含む	☐ 取得予定 ☐ 取得中 期間 年 月 日 ~ 年 月 日 主な就労時間帯・シフト時間帯 時 分 ~ 時 分 (うち休憩時間 分)
16	保育士資格等	資格・免許取得状況 ☐ 保育士資格 ☐ 幼稚園教諭免許 保育士等としての勤務実態の有無 ☐ 有 ☐ 無
17	備考欄	

(※事業者証明欄はここまで)

保護者記載欄

児童名	古仁屋 梅子	生年月日	2020 年 4 月 20 日	本人との続柄	☒ 子 ☐ その他 ()
施設・事業所等の利用状況等	☒ 利用中 (附属幼稚園) ☐ 申込み中 ()				
児童名	古仁屋 島人	生年月日	2022 年 4 月 6 日	本人との続柄	☒ 子 ☐ その他 ()
施設・事業所等の利用状況等	☐ 利用中 () ☒ 申込み中 (かな保育園)				
児童名		生年月日	年 月 日	本人との続柄	☐ 子 ☐ その他 ()
施設・事業所等の利用状況等	☐ 利用中 () ☐ 申込み中 ()				

※就労証明書様式の記載要領は当BOOKの「記載要領」シートを参照してください。

○就労証明書(簡易版A) 記入例説明

瀬戸内町ホームページからダウンロードし、Excel入力できます。

※年の欄は、すべて西暦で記入してください。
 ※該当する項目口チェック(レ点記入)してください。

I 証明書発行事業所	代表者の押印は、不要です。
------------	---------------

II 証明事項の記入方法について

1. 業種	就労者(証明日時点で就労している者以外にも、就労開始予定者や復帰予定者を含むものとする。)が従事している業種として当てはまるものを所定の選択肢から選択すること。当てはまるものがない場合には、「その他」を選択し、右欄に詳細を記入すること。
2. 本人氏名	本人の氏名、フリガナを記入すること。生年月日は、西暦で記入すること。
3. 本人住所	本人の住所を記入すること。
4. 雇用(予定)期間等	雇用期間について、「無期」か「有期」を選択すること。「無期」の場合は雇用開始日のみを、「有期」の場合は、その期間を記入すること。
5. 就労先事業所名	右上欄に記載の事業所名(証明書発行事業所名)と異なる場合のみ、本人が実際に働いている事業所名を記入すること。
6. 就労先住所等	右上欄に記載の所在地(証明書発行事業所住所)と異なる場合のみ、本人が実際に働いている勤務先の住所を記入すること。通勤手段について、労災関係や通勤手当支給等の関係で事業所側で把握している通勤手段を記入すること。
7. 就労先電話番号	右上欄に記載の電話番号(証明書発行事業所の電話番号)と異なる場合のみ、本人が実際に働いている就労先の電話番号を記入すること。
8. 雇用の形態	所定の選択肢から当てはまるものを選択すること。 自営業の場合は、「自営業主」(個人事業主、経営者、代表者等)または「自営業専従者」または「家族従業者」(自営業主と親族関係にある生計を一にする者で、その自営業主の営む事業に無給で従事している者)のいずれかを選択すること。
9. 就労時間(固定就労の場合)	日々の就労時間が定められた就労者について、通常就労する曜日を選択し、休憩時間を含めた一月当たりの就労の合計時間、一月当たり及び一週当たりの就労日数を記入すること。 平日、土曜、日祝ごとに就労時間の時間帯を記入すること。
10. 就労時間(変則就労の場合)	日々の就労時間が定められていない就労者について、休憩時間を含めた月間または週間の就労の合計時間、就労日数を記入すること。主な就労時間帯・シフト時間帯について、最も勤務回数の多い時間帯を記入すること。
11. 就労実績	直近3か月の1か月当たりの就労日数、就労時間数を記入すること。育児休業等により直近3か月に おいて1月分の就労実績がない場合は、育児休業取得前の(産休・育休等取得月を除いた)就労実績を記入すること。 新規採用等で就労実績がない場合は、今後の就労見込みを記入すること。 新しい年・月から記入(例:〇〇年12月、〇〇年11月、〇〇年10月)
12. 産前・産後休業の取得	所定の選択肢から当てはまるものを選択したうえで、取得期間(証明日において産前・産後休業の取得前または取得中である場合には、取得予定期間)を記入すること。
13. 育児休業の取得	育児休業の取得状況として当てはまるものを所定の選択肢から選択したうえで、取得期間(証明日において育児休業の取得前または取得中である場合には、取得予定期間)を記入すること。
14. 復職(予定)年月日	育児休業等を終了し、復職した者について、復職した年月日を記入すること。また、現在休業している者については、復職を予定している年月日を記入すること。
15. 育児のための短時間勤務制度利用有無	育児のための短時間勤務制度を利用している場合は、就業規則上の通常の就労時間より短い就労時間を記入すること。No9またはNo10には短時間勤務制度利用前の就労時間帯、No15には短時間勤務制度利用後の就労時間帯を記入すること。
16. 保育士資格等	保育士等の資格、勤務実態の有無を選択すること。
17. 備考欄	1～16で記入した内容のほか、特筆すべき事項を記入すること。

Ⅲ. 保護者記載欄について	就労者本人が養育する就学前子どもの全員について、氏名、生年月日、施設・事業所等(保育所・幼稚園)の利用状況を記入すること。
---------------	---

西曆早見表

和曆	西曆
令和7年	2025
令和6年	2024
令和5年	2023
令和4年	2022
令和3年	2021
令和2年	2020
令和元年(平成31年)	2019
平成30年	2018
平成29年	2017
平成28年	2016
平成27年	2015
平成26年	2014
平成25年	2013
平成24年	2012
平成23年	2011
平成22年	2010
平成21年	2009
平成20年	2008
平成19年	2007
平成18年	2006
平成17年	2005
平成16年	2004
平成15年	2003
平成14年	2002
平成13年	2001
平成12年	2000
平成11年	1999
平成10年	1998
平成9年	1997
平成8年	1996
平成7年	1995
平成6年	1994
平成5年	1993
平成4年	1992
平成3年	1991
平成2年	1990
平成元年(昭和64年)	1989

和曆	西曆
昭和63年	1988
昭和62年	1987
昭和61年	1986
昭和60年	1985
昭和59年	1984
昭和58年	1983
昭和57年	1982
昭和56年	1981
昭和55年	1980
昭和54年	1979
昭和53年	1978
昭和52年	1977
昭和51年	1976
昭和50年	1975
昭和49年	1974
昭和48年	1973
昭和47年	1972
昭和46年	1971
昭和45年	1970
昭和44年	1969
昭和43年	1968
昭和42年	1967
昭和41年	1966
昭和40年	1965
昭和39年	1964
昭和38年	1963
昭和37年	1962
昭和36年	1961